

2018年度 IPrism 研究会開催記録

第44回

日時：2018年5月7日（月）（公開）

場所：中之島センター507 教室

報告者：Martin J. Adelman ジョージ・ワシントン大学ロースクール教授

テーマ：米国最高裁の特許適格性についての法律の起源について

第45回

日時：2018年6月11日（月）（公開）

場所：中之島センター507 教室

報告者：Marc F-X Groebl 弁護士・Jones Days ミュンヘン事務所

テーマ：製品デザインやそのパッケージの知的財産保護

報告者：竹中俊子 ワシントン大学ロースクール・慶応義塾大学法務研究科教授

テーマ：日本の商標法、不競法に基づくファッションデザインの3D商標の保護について

第46回

日時：2019年3月28日（木）

場所：大学会館会議室

○第一報告

報告者：吉田悦子 知的基盤総合センター特任研究員

テーマ：人工知能関連発明の特許保護の範囲についての一考察

○第二報告：村上画里 知的基盤総合センター特任准教授

テーマ：テレビフォーマットの不正競争防止法上の保護

○第三報告：秋山卓也 知的基盤総合センター准教授

テーマ：著作権の立法政策の形成過程について

第 47 回

日時：2019 年 3 月 29 日（金）

場所：大学会館会議室

○第一報告

報告者：陳思勤 知的基盤総合センター特任准教授

テーマ：中国における実用芸術品の著作権保護と法改正の動向

○第二報告

報告者：申賢哲 知的基盤総合センター特任助教

テーマ：意匠法における機能性の保護除外条項の判断基準－競争制限の可能性
を中心に－

○第三報告

報告者：勝久晴夫 知的基盤総合センター特任助教

テーマ：売買契約によって取得した物が他人の知的財産権を侵害する場合の契
約不適合責任

○第四報告

報告者：青木大也 法学研究科准教授

テーマ：「嗜好食品の製造方法」事件最判判批

○第五報告

報告者：加藤 幹 知的基盤総合センター特任教授

テーマ：特許無効審判における請求人適格の審理